

## 短期研修報告書

記入 | 2016年 3月  
所属 & 学年 | 医学部 6年生

留学先大学 (国名)	연세대학교 어학당 (韓国)
短期研修のプログラム名	3週間短期語学研修
留学した期間	2016年 3月 2日 ~ 2016年 3月 24日

### 1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

韓国、北朝鮮、中国と日本の情勢が不安定な状況が続く中、今後韓国語や中国語を習得しておく必要性は高まってくるだろう。私自身も就職を間近に控え、卒後も定期的に現地に赴き語学や文化を学ぶ事も考慮すると、遠方の国の言語は継続が難しい。そのため、最も近い隣国である韓国語を習得することから始める事にした。名古屋大学と延世大学は提携はしているらしいがこれまで交流している事はないとの事で、手続き等は留学先大学の HP から個人で行った。アカウント作成と3週間語学研修の申込、大学に収める費用と寮費の振込を行う。やり取りは事務の方とメールにて行う。日本語に堪能なスタッフもいるらしく、日本語でやり取りも可能との事であった。送金は銀行を使っても良いが最近送金会社も数多く存在する為、ある程度のリスクを背負った上で使用するのはいいかもしれない。自分は Exparo という送金会社を使用した。スピードも早く、手数料も銀行に比べ安く済んだ。

語学対策は殆ど皆無の状態で見地入りした。

### 2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

#### 【研修内容】

最初にクラス分けのテストが、読解と面接で行われる。その後レベル毎にクラスが分けられ授業が行われる。9時から13時の4時間で、その後は自由。先生が教室にやって来る。文法と会話、リスニング、筆記等がバランス良く組み合わさっている授業であると思う。先生も教科書の内容以上の事を各項目に関連付けながら伝えてくれるため、記憶に残りやすい印象であった。3週間プログラムでは日本人女性の割合が多く(7割以上)、日本人で固まりやすい可能性が高いかもしれない。

私は最下層のレベルの授業参加であった。基本的な授業以外にも K-POP のクラスが2回、映画の授業が2回、料理体験が1回、古民家見学が1回ある(全て希望制)。K-POP の授業は余り身になった残念ながらもなかった。

それ以外にも抽選で当たった子には「Language Exchange」の機会が与えられ、週2回以上、現地の学生と交流することが必須となる。現地に友人がいないと現地学生と交流する機会は余りない為、そういった機会は貴重かもしれない。ただ女の子もしくは美男子であれば定期的に路上やお店でナンパされるので、ルックスに自信あり、または挑戦したい人は頻りに街を歩いてみるといいと思う。近くには梨花女子大等もあり、街全体が学生街・飲み屋街の雰囲気を出している。

因みに90%以上の出席が必須であり、評価は100%、最終日前日に行われるテストにて決まる。テストは文法、読解、音読、面接で構成され、4時間程である。

#### 【学校】

図書館は7時から21時まで開館している。勉強机は24時間開放されているが、予約制である。

未で予約が必要である。4 時間更新制。食堂は語学堂でなく本学の Global Lounge（学生会館）の地下が最も安い。語学堂の 1 階には食堂、コンビニ、カフェ、弁当屋もある為、わざわざ歩いて本学まで行きたくない場合はそこで済ませて良いかもしれない。

### 3. 生活（住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど）

#### 【住環境】

自分は大学が借り上げている Family Hotel を借り受けた。3 週間で 90 万ウォン（9 万円弱）。探せばもっと安い所もある。2 人部屋。組み合わせは大学が決めるが、基本的に母国語が同じ学生で組むようである。

大学の寮は 2 種類あり、Casa Ville の方が大学に近いが古い。ドライヤー、タオル、トイレットペーパー、ティッシュ、食器、調理器具、石鹸は揃っている。電源プラグ、アイロンも借りる事が可能である。歯ブラシ、綿棒、爪切り、ハサミ、シャンプーは持参する必要がある。タオル交換とベッドメイキングは 2,3 日に 1 回。洗濯機、乾燥機は各 2 台しかない。洗剤と柔軟剤は洗濯室で購入することも可能。

もう一方の遠方の寮に関しては新しく、レクリエーション施設も併設している。金額も多少安い。ただ住んでいる学生によると余り良くないという評価であった。何が良くないのか具体的には聞いていない。

#### 【食事と飲み関係】

食事は路上に出ている屋台で食べる事もあれば近くのスーパーで購入しホテルで調理することも多かった。飲食店も周辺には多い為、夜は現地の友人やクラスで一緒になった人たちと飲みに行く事も多かった。カラオケは日本と同じタイプであり、欧米スタイルとは異なるので安心して下さい。

#### 【健康管理】

大学にはジムがあるが 3 週間プログラムの学生は使用不可のため、自分は近隣のチムジルバンであったり大学周辺をランニングする等して運動不足を解消していた。

#### 【金銭管理】

韓国は殆どの場所（タクシーまで）でクレジットカードが使用出来るので、それほど多くの現金は持って歩かなかった。両替率のいい両替所は KONEST（韓国についてなんでも載っている HP）に載っているのを確認しておくといいかもしれない。

#### 【移動】

韓国では T-Money という、日本でいう SUICA のような物が存在する。電車とバスの乗り換えが、それを使用すると 30 分以内なら無料になるため、購入しておく事をお勧めする。コンビニや地下鉄の改札付近で購入・チャージが可能。チャージは現金。ストラップタイプ、カード・タイプの物があり、デザインも様々。釜山でも使用可能だが、田舎では使用出来ない地域もあるということであった。ソウル周辺ならそれで全て事足りる。

#### 【持参してよかった物】

韓国の情報がわかる KONEST をお気に入り登録しておくのは良い。また地下鉄の路線図のダウンロードも◎。こちらでは NAVER がグーグル以上に人々に使用されており、NAVER の使い方に慣れておくところらでの生活がし易いかもしれない。あちこちに Wifi が飛んでいる為、街にいる間はそれほどネット環境にも困らない。

危険は特に感じなかった。夜は酔っぱらいが多くなる為、ゲロを吐かれたり絡まれたりしないように注意が必要かもしれない。  
3週間の旅行保険には入っていた。

#### 5. 留学を終えて感じる事&留学を考えている学生へのメッセージ

基本的に日本人は英語を話せない人が多いので、日本人だけで固まる、若しくは他の国からの留学生が孤立しているような場面を見かける事が特に研修当初多かった。私達の国はどんどん孤立しているという現状を目の当たりにした気もするし、自分はそんな人の1人にはなりたくないという気持ちを新たにした。

韓国は文化的・言語的に共通点が多い国であり、言語の学習も比較的し易い。今回は語学だけの研修だったが、現地の友人と話す中で韓国の医療情勢や問題について情報・意見交換する機会にも恵まれたのは貴重な体験であった。問題が累積するアジア情勢ではあるが、互いに手を取り合い歩んで行ける日を願ってやまない。

あ、自分は男子なので余りショッピングしませんでした。女の子たちは沢山服や化粧品を購入していました。それも韓国での留学の醍醐味であると思います^^ 食事も美味しいので、是非いろいろ試してみてください！

#### 6. 研修費用 (さしつかえなければおおよその金額を教えてください)

内訳	おおよその額	備考
航空運賃&ビザ申請料	5万円	途中で一時帰国する必要があったため、2往復分
海外旅行保険	6千円	
授業料(教材費含)	9万円	
滞在費(寮費など)	9万円	
食費	5万円	1回釜山で黒鯛と石鯛で15万ウォンを使用
交通費	円	
その他(小遣い、通信費など)	円	
<b>計</b>		<b>28万円</b>

自由記述欄 \* 現地のおすすめ情報や留学エピソードなどご自由にご利用ください。写真添付なども歓迎します。



語学堂の建物



調理実習

↓↓↓



友人たちと